

らくよう

楽しく 陽るく 荘全体で
お年寄りの人権を守ります。
その方らしい生活が出来るよう応援します。
最後までお世話させていただき準備が来ています。
特別養護老人ホーム楽陽荘 令和元年6月号 NO. 310

< 踊りの慰問 >



5月30日に安藤好子さんのお知り合いの方8名による慰問があり、9曲の歌や日本舞踊を披露してくださいました。踊りでは美しい着物や、みごとな舞に見入ったり、手振りでも踊るお年寄りがおられたり、安来節ではドジョウをすくうユーモラスな踊りに笑いがこぼれていました。最後は職員も参加して、みんなで炭坑節を踊りました。手作りの可愛らしいプレゼントも頂きました。笑顔いっぱいの楽しい時間をありがとうございました。



< 花いっぱい >

今月も生け花の先生が色とりどりの季節のお花を沢山持って来てくださいました。そのお花をお年寄りが一人ひとりご自分で活かしていきます。お花を選び活ける時のお年寄りはとってもうれしそうです。出来上がった生け花を見て、「きれいにできたよ」と自慢されています。なごやかでとても良い雰囲気です。

< 衣類の修理のボランティア >

5月20日にボランティアで衣類の修理をしてくださいました。お年寄りの衣類の中で、着ていて破れたりゴムが伸びてしまった服を直してもらいました。直していただいた服はまたお年寄りの方に着てもらおうと思います。たくさんの服を修理していただきありがとうございました。



< お楽しみ食 >

今月は17日に焼肉とおにぎりを皆さんでいただきました。ホットプレートで焼くものは、薄切り肉・ハンバーグ・ソーセージ・豆腐などお年寄りに食べやすいもので、玉ねぎ・人参・さつまいも・かぼちゃ・キャベツはさっとゆがいています。目の前で焼くいい匂いにいつもより食欲を刺激されたのか、「お肉ちょうだい」「おにぎりが欲しい」と、次々と美味しそうに食べられる方や、ビールで乾杯される方など楽しいお昼の時間を過ごされていました。



< 編集後記 >

気温が高くなり、食中毒が発生しやすい季節になりました。私達は予防対策として職員の手洗い研修を行い、食中毒予防に努めていきます。また、5、6月に職員旅行へ行きます。心も身体もリフレッシュし、明日からの業務も今まで以上に頑張ろうと思っています。

今月広報担当：三宅・石川・藤原